

報道関係者 各位

新型インフルエンザ感染者の死亡について(196例目)

平成22年3月3日、北海道札幌市より、「新型インフルエンザ患者の死亡について」別添の通り情報提供がございましたので、お知らせいたします。

なお、患者の個人情報については、特段のご配慮をお願いいたします。

平成22年(2010年)3月3日(水)
札幌市保健福祉局保健所感染症総合対策課
担当：細海、横澤 電話：622-5199

札幌市内における新型インフルエンザ患者の死亡について

平成22年3月3日(水)、中央区内の医療機関から札幌市保健所に、入院中の患者が新型インフルエンザ(インフルエンザウイルスA/H1N1)で亡くなったとの連絡がありましたので、概要をお知らせいたします。

1 患者の概要

札幌市内在住の20歳代の男性(基礎疾患なし)

2 死因

急性呼吸促迫症候群(原因、新型インフルエンザ肺炎による)

3 経過

2月5日(金) 発熱出現。市内の医療機関を受診し、風邪薬を投与。

2月10日(水) 市内の別の医療機関を受診(発熱39.5℃)

インフルエンザ簡易迅速検査でA型(-)

肺炎と診断され、さらに別の医療機関に紹介入院

4 入院後の経過

2月10日(水) インフルエンザ簡易迅速検査でA型(-)

呼吸状態の悪化により挿管となり、ICU管理。タミフルを投与。

2月11日(木) インフルエンザ簡易迅速検査でA型(+)、ラビアクタを投与。

2月12日(金) 人工肺管理を開始。

3月3日(水) 9時頃に死亡が確認された。

5 検査結果

2月12日(金)に、検体(吸引痰)を札幌市衛生研究所に送付し、PCR検査を実施し、12日夕方に、新型インフルエンザ陽性が判明した。

【報道に当たってのお願い】

亡くなられた方のご冥福を心よりお祈り申し上げますとともに、報道に際しては、お亡くなりになられた方及びご遺族のプライバシーに十分配慮していただくようお願い致します。